

空気の熱でお湯を沸かせちゃおう

エコキュートって何モノ？

エコキュートとは

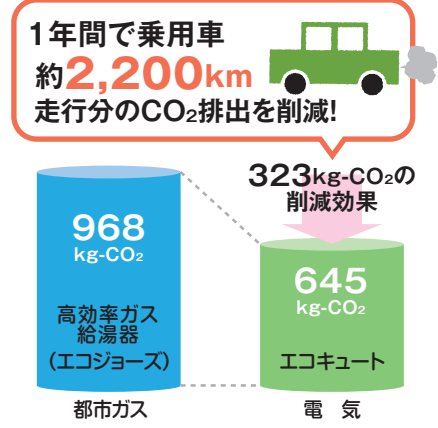
自然にある空気の熱を利用してお湯を沸かす、ヒートポンプ式の給湯システムです。使用する電気エネルギーの3倍以上の熱エネルギーを得ることができ、省エネ効果が高く、給湯によるCO₂(二酸化炭素)排出を減らすことができます。

また、オゾン層に影響を与えるフロン系冷媒ではなく、自然界に存在するCO₂を冷媒としており、地球環境にとってもやさしい給湯器です。

政府の京都市議定書目標達成計画の中でも、2010年度までに全国で520万台の普及を目指しています。

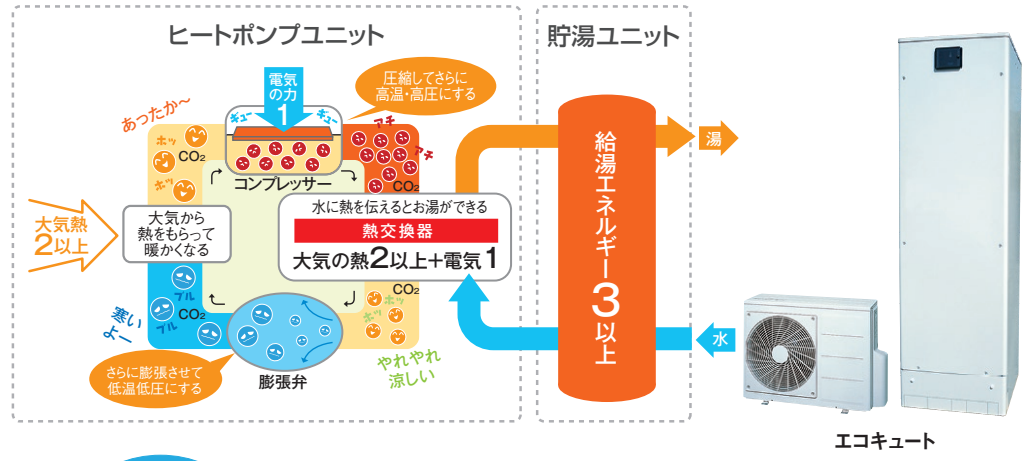
※1. 普通のポンプが水をくみ上げるように、熱をくみ上げるポンプのこと。
 ※2. エアコンなどで、冷房・暖房に用いる熱媒体のこと。

一台あたりの年間CO₂排出量(モデルケース)



■モデルケースの試算条件
 ●給湯の年間負荷18GJ
 【ガス】ガスの熱量46.05MJ/m³、加熱効率95%、CO₂排出原単位2.355kg-CO₂/m³(いずれも西部ガスデータ)
 【電気】電気の熱量3.6MJ/kWh、エコキュートAPF3.0(メーカー調べ)、CO₂排出原単位0.387kg-CO₂/kWh(当社の平成19年度実績値)
 【ガソリン】CO₂排出原単位2.32kg-CO₂/L(地球温暖化対策の推進に関する法律の「算定・報告・公表制度」参照)
 【乗用車】乗用車の燃費16.0km/L((社)日本自動車工業会2006年度ガソリン乗用車(国産車)の全車平均実績値)
 (注)この内容はあくまでも試算条件に基づいたものであり、実際のCO₂排出量は地域・機器効率・使用状況等によって異なります。

エコキュートのしくみ



矢野さんのワンポイントアドバイス

環境にやさしい給湯器として注目をあびているエコキュート。

- ★せっかく環境にやさしくお湯を沸かしたのだから、そのお湯も大切に使うようにしましょう。お風呂に入る時は家族が続けて入るようにしたり、市販の浴槽用保温シートを1枚湯船に浮かべておくだけでも、お湯の温度が下がるスピードをおさえることが可能です。
- ★また、エコキュートについては、国による購入補助金制度も実施されていて、家庭用は1台につき41,000円*が補助されます。数期に分けて先着順での募集で、施工前に補助金申込手続きが必要なのでご注意ください。詳しくは、一般社団法人日本エレクトロヒートセンターホームページ <http://www.jeh-center.org> を参照ください。 ※:2009年度の補助金額

エコキュートの注意事項

- 塩害地(海浜地域で潮風が直接当たる場所)や温泉地域などでは機器が正常に動作しなくなるおそれがあります。
- 水道法の水道基準に適合した水道水を使用してください(井戸水は使用不可)。水質によってはヒートポンプユニット内の熱交換器にスケールが付着し、お湯が沸かなくなったり、製品の寿命が通常より短くなる可能性があります。



「省エネ快適ライフ」のご提案

九州電力では、お客さまにムリなくムダなく電気を上手に使用していただき(省エネルギー)、快適で環境にやさしい生活をお送りいただく「省エネ快適ライフ」をおすすめしています。

このため、エコキュートの普及促進のほか、省エネに関する情報をわかりやすく紹介したパンフレットなどによる省エネのPRを行っています。

また、各営業所にホームアドバイザーを配置して、電気の上手な使い方を紹介する講座を開いています。



省エネ関連
情報パンフレット

キレイ・ライフ



キレイ・ライフ

当社「キレイ・ライフ」ホームページでは、エコキュートに関する情報などを掲載しています。

また、キレイ・ライフクラブ会員に登録すると、電気の使用量や毎月の電気料金、日常生活でのCO₂削減量がチェックできるなど、省エネ快適ライフに役立つ色々なサービスをご利用いただけます。

キレイライフ 検索

検索サイトで「キレイライフ」と入力してください。

www.kireilife.net

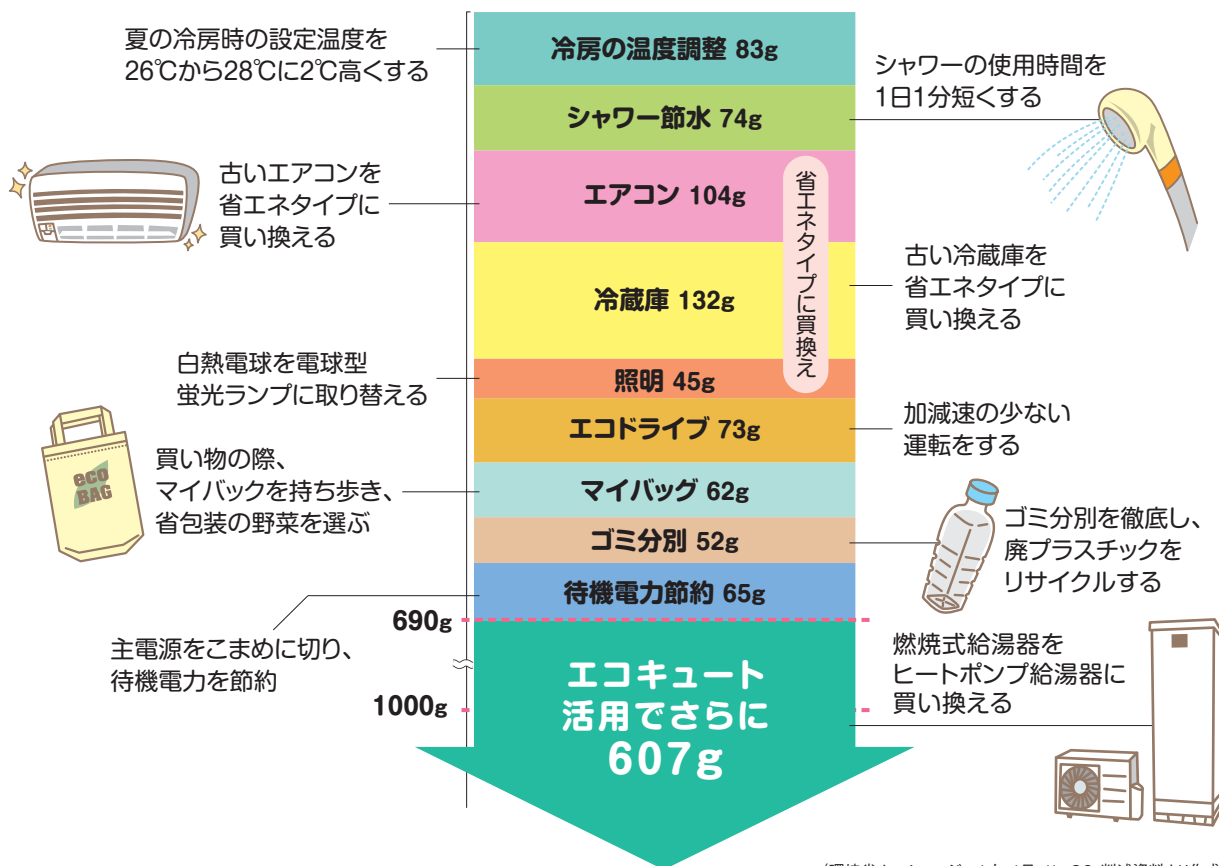
モバイルでも
チェック!



ご家庭での取組みで

「1人、1日、1kgCO₂削減」を目指しましょう!

私たちが排出するCO₂の量は**1人あたり、1日平均で約6kg**です。自分にできることからひとつひとつ取組みを積み重ねていくことで、**1人1日1kg**のCO₂が減らせます。皆さんもライフスタイルを見直し、1人1日で1kgCO₂削減を目指してがんばりましょう!



(環境省ホームページ 1人、1日、1kgCO₂削減資料より作成)